

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地すべり防止施設をつくります

地元の声

- ・地すべりにより国道が寸断されると孤立してしまうので早めの対策をお願いしたい。(地元住民)
- ・毎年のように土砂災害のニュースを見て不安です。安心して暮らせるよう対策を。(地元住民)



事業の概要

- 事業箇所: 藤岡市保美濃山
- 事業内容: 集水ボーリング工
- 事業期間: 令和4年度～

※ 集水井(しゅうすいせい)とは、地すべりの原因となる地下水を、井戸を掘って効率的に集水し、安全に排水するものです。

事業前

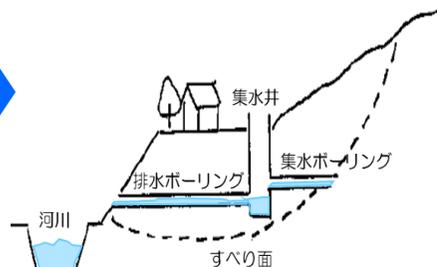
- ◆ 当該箇所は平成23年に概成しましたが、令和元年東日本台風後に区域内の旧美山小学校(現フットサル場)で地すべりに起因する隆起が見られるようになったため、事業を再開しました。



事業前の状況

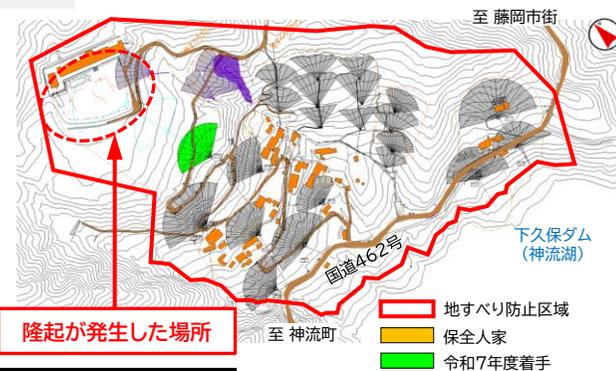
事業後

- ◆ 過年度整備済みの集水井内に集水ボーリングを追加整備し、地下水を排水することで、地すべりによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度も、引き続き地すべりの観測と集水井(集水ボーリング)の工事を実施します。



過年度実施箇所の集水井

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	22戸

実施後(目標)
0戸